

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成26年度 (2014年度)		授業科目	情報処理
科目基礎情報						
科目番号	0009		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	機械工学科 (平成25年度以前入学生)		対象学年	3		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	入門ANSI-C(実教出版)/独習(翔泳社)					
担当教員	松浦 史法					
到達目標						
1.ユーザ定義関数・構造体・共用体・ポインタを用いたプログラムを記述できる。 2.平均・分散・標準偏差などの統計処理を実装できる。 3.連立方程式を解くプログラムを記述できる。 4.近似ならびに補間法を実装できる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
到達目標1	双方向循環グラフ構造を用いたユーザ定義関数を記述できる。		到達目標1に掲げた事項について個別に説明できる。		到達目標1に掲げた事項のいずれかについて説明できないものがある。	
到達目標2	任意の入力ファイルについて、統計処理を行い、結果を出力するプログラムを記述できる。		統計処理を行うプログラムを記述できる。		統計処理を行えない。	
到達目標3	SOR法を用いて連立方程式を解くプログラムを記述できる。		ガウスの消去法を用いて連立方程式を解くプログラムを記述できる。		連立方程式を解くプログラムを記述できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	本講義では、プログラミング言語C(JIS X 3010:2003)を用い、機械系技術者が実験データの解析や可視化などで必要となる情報処理技術を修得することを目標とする。					
授業の進め方・方法						
注意点	講義時間外の自学自習は開放時間中の第一演算室を利用する。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Cの基礎5		ユーザ定義関数・構造体・共用体を用いたプログラムを記述できる。	
		2週	Cの基礎5		ユーザ定義関数・構造体・共用体を用いたプログラムを記述できる。	
		3週	Cの基礎5		ユーザ定義関数・構造体・共用体を用いたプログラムを記述できる。	
		4週	Cの基礎5		ユーザ定義関数・構造体・共用体を用いたプログラムを記述できる。	
		5週	Cの基礎5		ユーザ定義関数・構造体・共用体を用いたプログラムを記述できる。	
		6週	Cの基礎5		ユーザ定義関数・構造体・共用体を用いたプログラムを記述できる。	
		7週	Cの基礎5		ユーザ定義関数・構造体・共用体を用いたプログラムを記述できる。	
		8週	前期中間試験		Cの基礎5の内容が修得できている。	
	2ndQ	9週	Cの基礎6		2-1.ポインタを用いたプログラムを記述できる。	
		10週	Cの基礎6		2-2.統計処理を実装できる。	
		11週	Cの基礎6		2-2.統計処理を実装できる。	
		12週	Cの基礎6		2-2.統計処理を実装できる。	
		13週	Cの基礎6		2-2.統計処理を実装できる。	
		14週	Cの基礎6		2-2.統計処理を実装できる。	
		15週	Cの基礎6		2-2.統計処理を実装できる。	
		16週				
後期	3rdQ	1週	連立方程式		連立方程式を解くプログラムを記述できる。	
		2週	連立方程式		連立方程式を解くプログラムを記述できる。	
		3週	連立方程式		連立方程式を解くプログラムを記述できる。	
		4週	連立方程式		連立方程式を解くプログラムを記述できる。	
		5週	連立方程式		連立方程式を解くプログラムを記述できる。	
		6週	連立方程式		連立方程式を解くプログラムを記述できる。	
		7週	連立方程式		連立方程式を解くプログラムを記述できる。	
		8週	後期中間試験		連立方程式を解くプログラムに関する内容が習得できている。	
	4thQ	9週	近似法・補間法		近似ならびに補間法を実装できる。	
		10週	近似法・補間法		近似ならびに補間法を実装できる。	
		11週	近似法・補間法		近似ならびに補間法を実装できる。	
		12週	近似法・補間法		近似ならびに補間法を実装できる。	
		13週	近似法・補間法		近似ならびに補間法を実装できる。	

		14週	近似法・補間法	近似ならびに補間法を実装できる。			
		15週	近似法・補間法	近似ならびに補間法を実装できる。			
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	0	30	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0